

第6回

東北大学看護管理学研究会

この研究会は、看護管理学に関する研究者と看護実践者の交流・連携を促進し、看護の発展に寄与することを目的としています。毎回、看護管理学分野の様々なテーマを取り上げ、参加者で自由な意見交換を行います。

今回のテーマ

聞くは恥だが役に立つ！？ ～恥の文化からみた医療安全～

話題提供者 二瓶 洋子氏 (東北福祉大学健康科学部保健看護学科/

東北大学大学院医学系研究科博士後期課程)

日本人は罪よりも恥を重んじる文化を持つと言われていています。恥という日本の文化的背景が、意外にも日々の生活や仕事に浸透しています。医療、看護においては、一時の恥を恐れたことがインシデント・アクシデントの原因となる危険性があるのではないのでしょうか。

第6回研究会では、恥という日本の文化的背景から、医療事故の原因や防止策について考えていきます。知らないことを他人に聞くことは恥なのか、恥の文化は医療安全に影響しているのか、などについて、皆様とディスカッションを行う予定です。ぜひ奮ってご参加ください。

日時

2017年03月11日(土) 13時30分～16時

会場

東北大学医学部保健学科A棟1階 第1講義室

参加費

無料

(事前申し込みは不要ですので、
直接会場にお越しください)

問い合わせ

東北大学大学院医学系研究科看護教育・管理学分野

〒980-8575 仙台市青葉区星陵町2-1

Mail : kangokanri@nem.med.tohoku.ac.jp

(東北大学看護管理学研究会事務局)

